

全国介護福祉政治連盟 令和 7 年 事 業 計 画

1. 基本方針

全国介護福祉政治連盟では、過去 2 年間に渡って組織基盤の整備、全国老協との連携強化、会員募集に向けた活動、地区会との意見交換を重ねることで政治活動に対する理解促進を図ってきた。

令和 7 年は、過去 2 年の歩みを更に推進するとともに、7 月に執行される「第 27 回参議院議員通常選挙」において組織が推薦する候補者を一丸となって支援するため、会員・支持者の拡大と更なる組織力の強化並びに地区会との連携を深めるための活動を展開する。

2. 重点事項

(1) 参議院議員通常選挙の対応

令和 7 年 7 月に執行される「第 27 回参議院議員通常選挙」において組織が推薦する候補者に対して支援をおこなう。

ア 組織が推薦する候補者との懇談会を開催する。

内 容	対象	開催数	備考
組織が推薦する候補者との懇談会	会員 非会員	2 回	参院選挙前 ※オンライン

イ 支持者の拡大

職員のみならず、ご家族・知人・友人・施設関係者等幅広く協力を呼び掛け、支持者の拡大を図る。

ウ 介護福祉及び医療等関係機関・団体との連携を強化し、候補者の支援並びに政策提言や情報共有などを積極的におこなう。

エ 政治活動と選挙運動の解説資料作成と配布をおこなう。

(2) 会員の拡大と組織力の強化

会員への積極的な広報活動、情報提供の充実、意見交換会、セミナーの開催を
ととして、会員の維持・拡大と組織力の強化を図る。

ア 会員の拡大

1月～3月までを継続会員の会費納入、1月～6月までを新規会員募集の強
化期間とし、集中的な広報活動を行い、会員の拡大を図る。

イ 令和6年会員の継続率90%を確保する。

ウ 地区会毎の会員目標数^{*1}を更新し、定期的に進捗状況を共有する。

目標・実績	会員数	会費収入 ※1 会員1口として
【目標】 令和7年	正会員 1,051人	10,510,000円
	準会員 2,102人	2,102,000円
	賛助会員 20人	200,000円
	計 3,173人	12,812,000円
【実績】 ※12/1 現在 令和6年	計 1,792人 (正721人・準1061人・賛10人)	9,280,000円

^{*1} 正会員数の目標＝地区会毎の老施協会施設数(12/1 現在)×10%の人数・準会員数の目標＝正会員数×2の人数

エ 政治連盟の活動に対する理解促進を図るため、意見交換会並びに政治と介
護福祉の関係をテーマとしたセミナーを開催する。

内 容	開催数	備考
地区会代表者との意見交換会	4回 ※東日本2・西日本2	参院選挙前・後 ※オンライン
職員との意見交換会	2回 ※役員の地元で開催	参院選挙前 ※オンライン
全国老施協 次世代委員会委員との 意見交換会	1回	参院選挙前 ※オンライン
セミナー (政治と介護福祉の関係をテーマ)	1回	参院選挙前 ※オンライン

オ 機関誌の定期配布(四半期ごと)、会員メーリングリストによる迅速な情
報提供により、本会の活動を幅広く、分かりやすく周知する。

カ 地区会未設置の都道府県・政令指定都市に対して働きかけをおこなう。

地区会設立状況 ^{*2} (参考)	67 地区会	うち政治団体設立状況 ^{*3} 「その他政治団体」
地区会代表者 選定済	54 (81%) 都道府県・政令指定都市	18 都県・政令指定都市
地区会代表者 未選定	13 (19%) 県・政令指定都市	0 (なし)

^{*2} 地区会代表者の選定状況等から確認(R5.8 照会他)した内容となります※12/1 現在

^{*3} 都道府県等選挙管理委員会に「政治団体設立届」(その他政治団体)を提出済み(連盟事務局調べ)※12/1 現在

(3) その他

ア 地区会における会費収入の25%を「組織活動助成金」*4として地区会に交付・寄附することで、地区会活動の活性化を支援する。

*4 対象地区：都道府県等選挙管理委員会に「政治団体設立届」（その他政治団体）を提出している

イ 国政選挙の選挙区及び比例代表において各地区会からの依頼に基づき、推薦状の交付等必要な支援をおこなう。

3. 事業運営

- 総会の開催（3月、12月）
- 役員会の開催（2月下旬～3月上旬、11月下旬～12月上旬）
- 事務局会議の開催（毎月1回程度）
- 全国老施協との連絡会の開催（随時）